



平成 27 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 信元 久隆
(コード:7238、東証 第一部)
問合せ先 広報室長 鈴木 信吾
(TEL. 03-3668-5183)

米国 GM 社向け製品の不具合について

このたび、当社の米国子会社である Akebono Brake Corporation が生産し米国 GM 社に納入しているブレーキキャリパーに関し不具合が発生し GM 社がリコール届出をいたしました。そのため、米国 GM 社の指示に従い対策品を再度納入することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、現時点において、本件に伴う業績への重要な影響はないものと判断しておりますので、本件による平成 28 年 3 月期の業績予想に修正はありません。

1. 事実の概要及び経緯

米国 GM 社が 2015 年モデルの 2 車種につき NHTSA (国家道路交通安全局) に対しリコールの届出を行いました。当社が納入しているフロントブレーキキャリパーからブレーキフルード (ブレーキオイル) 漏れが発生し、ブレーキ性能が低下する恐れがあることからリコールに至りました。対象台数は 14,838 台で、対象車向けに対策品を再納入いたします。なお、本リコールの対象となったブレーキが原因による事故は起こっておりません。

対象車種：シボレーコロラド 2015 年モデル、GMC キャニオン 2015 年モデル

(なお対象車種の日本市場への正規輸入は行われておりません)

リコール対象車の製作期間：2014 年 1 月 6 日～2014 年 12 月 24 日

(12 月 25 日以降に生産された車両には対策品が採用されております)

以 上